

Zephyr

35

Be/Have-Perfect Selection in Australian World War I Diaries

守家輝 (1)

初期近代英語期の be 動詞の後の人称代名詞について —イギリス・ルネサンス
演劇を対象に—

井上瞬 (16)

The Door on the Latch: Ambiguity of the Rape in Shakespeare's *Lucrece*

本部和泉 (31)

On the Impersonal Constructions in *The Canterbury Tales*: With Special
Reference to Phrasal Impersonals

福元智子 (46)

ベアトリーチェ・ラッパチーニ再考

加藤柚月 (60)

2023

京都大学大学院英文学研究会

執筆者紹介

守家 輝 : 京都大学大学院文学研究科博士後期課程在学

井上 瞬 : 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程在学

本部 和泉 : 京都大学大学院文学研究科博士後期課程在学

福元 智子 : 京都大学大学院文学研究科博士後期課程在学

加藤 柚月 : 京都大学大学院文学研究科修士課程在学

編集委員紹介

編集長

福元 智子 : 京都大学大学院文学研究科博士後期課程在学

編集委員

虹林 桜 : 京都大学大学院文学研究科博士後期課程在学

会 員 名 簿

安藤 優 • 大松 智也 • 加藤 柚月
楠元 淳平 • 坂本 晃平 • 島田 悠太
高柳 翼 • 田尻 小夏 • 寺井 祥子
中野 圭吾 • 虹林 桜 • 平井 尚生
福元 智子 • 本部 和泉 • 吉永 太智

会 則

1. 本会は京都大学大学院英文学研究会と称する。
2. 本会は会員相互の学問的向上をはかることを目的とし、随時会合を持つ。
3. 本会は年一回、機関誌 *Zephyr* を発行する。会員はそれに投稿する資格を有し、その頒布を受ける。
4. 本会は京都大学大学院文学研究科英語学英米文学専攻在籍者有志、同出身者有志、同聴講生有志により構成される。
5. 京都大学大学院人間・環境学研究科在籍者有志、かつ京大英文学会に所属する大学院生、または当学科を卒業後三年以内の有志、かつ京大英文学会会員は投稿資格を有するものとする。
6. 会員は会費として年一定額を納める。その金額は会員間の話し合いにより決定する。
7. 会費の滞納が三年続いた会員は、退会とみなす。
8. 責任者、会計係各一名、及び編集者若干名は会務を分担する。その任期は一年とし、選出は会員の互選による。

* 昨年度に引き続き、京大英文学会からの資金援助を賜ることとなりました。同学会の皆様には、この場をお借りしまして深く御礼を申し上げます。

* 2022年7月の総会において、本雑誌は以下の査読委員を選出いたしました。査読を担当された委員の先生方には、この場をお借りしまして深く御礼を申し上げます。

家入 葉子（京都大学大学院文学研究科 教授）

小林 久美子（京都大学大学院文学研究科 准教授）

廣田 篤彦（京都大学大学院文学研究科 教授）

南谷 奉良（京都大学大学院文学研究科 准教授）

森 慎一郎（京都大学大学院文学研究科 教授）（五十音順）

投稿規定

1. 投稿は英語学英米文学に関する未発表論文に限る。
2. 投稿申込締切は毎年9月1日とする。
3. 原稿締切は1月31日とする。
4. 原稿の分量は、本文と註を合わせて、和文の場合は400字詰原稿用紙40枚以内、英文の場合は60ストローク25行で20枚以内とする。
5. 本誌に掲載された著作物については、電子的に複製してデータベース化をおこない、京都大学学術情報リポジトリ等を通して公開する。
6. 論稿は、投稿規定別紙に定める形式に従う。

Zephyr

第35号

印刷 2023年6月15日

発行 2023年6月15日

発行所 京都市左京区吉田本町
京都大学文学部英米文学研究室内
京都大学大学院英文学研究会

印刷所 京都市南区上鳥羽角田町72番地
石川特殊特急製本株式会社京都支店